

読者のみなさんのページです。広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとことをお寄せください。

読者の伝言板



- 秋田デステイネーションキャンペーン(大型観光企画)の力がきを関東の友人に送りました。来てくれたらいいなあと思いつながり連絡を待っています。友人が来たなら私なりの「おもてなし」をしたいです。(佐々木淳子さん 35歳・土崎)
- 秋田デステイネーションキャンペーンの缶バッジを付けている人をたくさん見かけます。私自身も「秋田が楽しい」という気持ちをたくさん出して行きたいと思います。(ハートっち 42歳・御野場)
- 国民文化祭まで1年を切りました。一番大切だと思うのは来県客を増やすことはもちろん、来ていただいた県外の観光客に「きれいな秋田」を感じていただくことが基本だと思います。県民一人ひとりがその意識を持つてごみ拾い運動などを企画してはいいかなかな…とつくくん 49歳・高陽)
- 食欲の秋。何を食べてもいいときです。食べ過ぎず、飲み過ぎず、体に気をつけましょう(サッチャン 79歳・雄和)
- 今年も豪雪が予想されています。昨年の経験を糧に、市民、行政などが協力して、交通機関その他いろいろな所に影響が出ないように除雪頑張ります。しょう(うさぎ 73歳・保戸野)
- 子どもたちが風邪をひき、主人と私も風邪をひいてしまいました。急に寒くなったのでストーブを出したり、加湿器を出したり大変です。もう冬が来ますね。(なつとうのマキ 28歳・新屋)
- 長女は2歳5か月になり、12月に妹が生まれるのを楽しみにしています。でも、やってきた赤ちゃん返り…。きつと不安と期待で複雑なことと思います。広報の育児情報を見て、たくさん遊ばせてあげたいと思います。(ひなのママ 24歳・手形山)
- そろそろタイヤ交換の時期ですね。わが家は娘が結婚して家を出て、今年のタイヤ交換は3台から1台だけになってしまい、少し寂しさを感じてしまう今日この頃です。(飯島のじいじ 53歳・飯島)



自分のペースで手際よく♪



松林の落ち葉を丁寧に集めます

地域
話の
題
おしえて!!

將軍野地区で秋の一斉清掃
歴史と自然溢れる地区を
みんなの協力で美しく!

10月27日、將軍野地区町内会連合会の秋の一斉清掃におじゃましました。同連合会が行う清掃活動は、6月、8月、10月の年3回。構成団体の11町内会が、コミュニティセンターや高齢者学習センター、松林館の周辺、護国神社の裏参道などを清掃しています。

將軍野地区は住宅地でありながら、史跡秋田城跡などの歴史施設や清水公園などがあり、その周辺は自然に恵まれ、松や杉、桜などの樹木が多い土地。そのため、季節によって落ち葉などがたくさん出てしまつたことでした。

同連合会会長の加賀屋金三郎さんは、「この地区はまとまりが良く、みんなで協力して清掃しています。自分たちの地区は自分たちできれいにする、という意識が高いですね」と話します。

取材中、地域の歴史と自然を大切にしたいというみなさんの思いが、ひしひしと伝わってきました。みなさん、清掃お疲れさまでした。

◆ 11月は秋の清掃月間です。町内で力を合わせ、落ち葉などが散乱している公園や道路、家の周囲をきれいにしましょう。

広報クイズ 255

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者の中から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1

藤田嗣治が描いた壁画「つくはる●●図」の原寸大レプリカを、千秋美術館で無料公開中! ●に入る文字は?

Q2

史跡秋田城跡のマスコットキャラクター(右)の名前は「●麻呂くん」。●に入る文字は?



*答えは11月1日、15日号の「広報あきた」の記事中にあります。

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月29日(金)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- * Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。
- * 当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

10月18日号の当選者(敬称略)

前回の答え…問1=メス 問2=ピ

当選者▶ あげやん(泉)、あんべいいな(東通)、ET(広面)、くりくり(川尻)、どど子寒(將軍野)、とんでるばあさん(新屋)、ヒ口(大町)、4U(新屋)、やっちゃん(飯島)、ワカ子(飯島)

* 応募総数は143通で、全員正解でした。

ごちそうでした



係から▶10月20日に開催された「秋田かやき四天王決定戦」に行ってきました。13種類のかやきの中から何を食べてみようかしぼし物色…。香りに誘われ選んだ3食のかやきには、なんとすべてに「だまこもち」が! スープの味や具材はぜんぜん違うのに、どれもだまことの相性バッチリ♡♡ 秋田の味、だまこの「懐の深さ」に脱帽です(吉田)



おしゃべりかわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

秋晴れに誘われて、家族で会場にきました。私(広直さん)は県外出身ですが、秋田が大好きなんです。本当に、食べ物も文化も素晴らしいです。この良さを県外のかたに、もっと知ってもらえたらいいですね。今年の観光キャンペーンが、そのきっかけになればと期待しています!

秋田の良さ、全国に知ってほしい!



若狭広直さん・千暁ちゃん・友紀さん…「食と祭りの大博覧会」会場



お面や魔法のステイックを、子どもと一緒に作ってハロウィンを楽しみました。子育て交流ひろば(北部市民サービスセンター内)は手作りおもちゃがいっぱいで、雨の日も遊べるので息子もお気に入りです♪

変身グッズでハロウィン気分!



松田明子さん・明日夢ちゃん…北部市民サービスセンターのハロウィンイベントで



縄を編む伝統的な方法で、ひも状にしたタオルからぞうりを作りました。ひもが緩まないように編むコツを先生が教えてくれたので、初めてだけど上手にできました。履き心地を試すのが楽しみです。

私だけのカラフルな「布ぞうり」が完成!



宇佐美 香さん…民俗芸能伝承館の「布ぞうり作り講座」に参加

10月28日、秋田市飲食店組合環同連合会(秋環連)から、7月にエリアなかいちにぎわい広場で行った第45回チャリティー生ビール祭り」の収益金の一部5万円を、秋田市に寄付していただきました。寄付金は市の福祉事業に役立てさせていただきます。ありがとうございました。

しゅうかんれん 秋環連から今年も イベント収益の寄附



目録の贈呈式で。秋環連のみなさんと穂積市長(中央)